

**FOLFIRINOX 療法を受けられる患者さまへ**  
(エルプラット・トポテシン・レボホリナート・5-FU)

この治療で使用する内服薬・注射薬についての説明書です。わからないことや困っていることがありましたなら、いつでもご相談ください。また、何か異常を感じた場合は、すぐにご連絡ください。

《お薬の作用》

薬剤名	経路	主な作用
エルプラット	注射	抗がん剤です。 がん細胞の遺伝子（DNA）と結合してその合成を阻止し、がん細胞の増殖を抑えたり、死滅させます。
トポテシン	注射	抗がん剤です。 がん細胞の遺伝子（DNA）の複製や転写に関与する酵素の働きを阻害し、がん細胞の増殖を抑えたり、死滅させます。
5-FU	注射	抗がん剤です。 がん細胞の増殖に必要な酵素と結合してその働きを抑えることで、がん細胞の増殖を抑えます。
レボホリナート	注射	5-FUの作用を強めるために使用します
デカドロン	注射 錠剤	アレルギー症状や吐き気を抑えるために使用します。
アロキシ	注射	吐き気を抑えるために使用します。
イメンド	内服	吐き気を抑えるために使用します。
ノイアップ	注射	好中球を増やすために使用します。

《投与スケジュール》

◆ 第1日目 イメンド 125mg 1Cap 服用

本 管	側 管
30分 デカドロン・アロキシ点滴静注 (生理食塩液 100ml で溶解) 	
2時間 エルプラット点滴静注 (5%ブドウ糖液 250ml で溶解) 	
2時間 レボホリナート点滴静注 (生理食塩液 250ml で溶解) 	レボホリナート投与開始 30 分後より 90分 トポテシン点滴静注 (生理食塩液 250ml で溶解) 
	3分 5-FU 静注 
約 46 時間 5-FU 持続注入 (携帯型ポンプにて) (生理食塩液で溶解) 	

◆ 第2日目・3日目

- ・ 午前中に、イメンド 80mg を 1 Cap 服用します。
- ・ デカドロン 0.5mg を 1回 16錠 1日 1回 起床時に第2日目から3日間服用します。
- ・ 5-FU は、1日目から3日目にかけて (約 46 時間)、携帯型ポンプにて持続注入します。

\* 2週間ごとに繰り返します。

《ご注意》

トポテシンの投与を受ける前後 5 日間はグレープフルーツとグレープフルーツジュースをとらないで下さい。グレープフルーツの果肉の成分には、トポテシンを分解する酵素を阻害する物質が含まれています。副作用が強くなる可能性があります。オレンジ、みかん、レモンなどは問題ありません。